

我々は、国民生活と産業活動を支え、 ライフラインとしての使命を 達成します。

第17回全国トラック運送事業者大会決議

（この決議は平成二十四年十月十八日に開催された
「第17回全国トラック運送事業者大会」で採択されたものです。）

私たちトラック運送事業者は、我が国の国民生活、産業活動を支える公共的物流サービスの担い手として、その重要な使命を果たすべく、日夜懸命に努力している。

しかしながら、長引く不況や円高の進行、燃料価格の高騰に対処すべく、徹底した省エネやコスト削減に努めているが、収支のバランスは好転する兆しが見えない状況にある。今や多くの事業者が事業存続の岐路に直面しているのが現状である。

こうした危機を突破して、トラック運送事業者が担う国民生活のライフラインとしての重要な使命を達成するため、トラック運送業界一丸となって政府に対し、経済危機の打開に向けた景気・経済対策の断行を強く要請するとともに、規制緩和の再評価と必要な見直しの促進、過重な税負担や高速道路料金の軽減など、その具現化を可及的速やかに求めるものである。それらの実現によって我々トラック運送業界が国民生活に必要な安全で安心な物流サービスの提供を可能にするものである。

我々は、今後とも、交通安全・事故防止や環境保全・温暖化対策に率先して取り組み、更に公正競争・法令遵守に努め、事業者が創意工夫を図り、自助努力のもと国民生活の安定供給に万全を期した輸送を鋭意展開するものである。

トラック運送業界が社会との共生を図りながら重要な使命を果たし、その社会的地位の向上を図り、将来に希望の持てる産業として発展を遂げるためには、今こそ、トラック運送業界の叡智と総力を結集して、これら当面する諸課題に勇氣と英断をもって果敢に対応していかねばならない。

このため、本日、第十七回全国トラック運送事業者大会にあたり、我々は、本大会の総意をもって、以下のとおり決議する。

- 一、事業規制の再評価を行い必要な見直しの促進
- 一、車両の効率運用、原価管理を徹底し、適正運賃收受に向けて荷主との公正取引の実現
- 一、軽油の安定確保と高騰対策の推進及び燃料サーチャージ制の導入促進
- 一、自動車関係諸税の簡素化・軽減の実現及び高速道路料金の引き下げ
- 一、交通・労災事故撲滅運動及び環境・省エネ対策の積極的な推進
- 一、適正化事業の推進による法令遵守の徹底と輸送秩序の確立
- 一、事業後継者の育成と少子高齢化に対応した労働力の確保対策の推進
- 一、大規模災害発生時における緊急輸送体制の確立

右、決議する。



第17回全国トラック運送事業者大会に合わせて行われた
第10回「トラックの森」づくり記念植樹式
(平成24年10月17日 静岡県周智郡森町伝倉沢町有林内の「トラックの森」)



第17回全国トラック運送事業者大会 (平成24年10月18日 浜松市「アクトシティ浜松」)

トラックは生活と経済のライフライン。

公益社団法人
JTA 全日本トラック協会
<http://www.jta.or.jp>

都道府県トラック協会

平成二十四年十月十八日

第十七回全国トラック運送事業者大会